



明治大学校友会 福岡市地域支部だより

明治大学校友会福岡市地域支部事務局
〒815-0063 福岡市南区柳河内1-9-29-1F
株伸正 内
TEL 092-553-0506

風のふくおか



55号

令和8(2026)年1月



謹賀新年



CONTENTS

- 福岡市地域支部長ごあいさつ
- 福岡県支部長ごあいさつ
- 福岡市地域支部総会
- 第61回 全国校友福井大会
- 大韓民国支部総会
- 台湾支部総会
- 優秀企業ランキング
- 大牟田支部忘年会
- 大宰府史跡解説員としての活動
- オーレック 今村社長
- 東京六大学福岡OB会ゴルフ会
- 駿台ゴルフ会
- 平成会ビアホール
- 西の会
- 博紫会と明糸会
- 新人紹介
- ホームカミングデー
- 大相撲春日野部屋千秋楽祝賀会
- 新年交礼会開催案内

福岡市地域支部長ごあいさつ

令和8年（2026年）の新年を健やかに迎えられた校友の皆様に、心よりお喜びを申し上げます。昨年も明治大学の発展、校友会本部、福岡県支部、福岡市地域支部の発展に何かとご支援をいただきありがとうございました。お礼を申し上げます。本年もどうぞ宜しくお願ひ申し上げます。

昨年は昭和100年、戦後80年で節目の年ということで、マスコミも取り上げいろいろな行事も行われました。大学関係に目を向ければ伝統の東京六大学野球もリーグ創設100年の記念の年で、秋の大会では明治大学が優勝を飾っています。こちらの福岡では、28年も続いている東京六大学OBゴルフ会でも鈴木幹事長のお世話と先輩・後輩のがんばりで見事優勝を勝ち取っています。

さて、母校明治大学は2031年に創立150周年を迎えます。大学進学者数のピークが2026年でその後は下降局面に入るなか、大学は駿河台キャンパス



福岡市地域支部
支部長 本田 博志

総合施設整備計画（SURUGADAI 6.0）や紫紺の櫻プロジェクトなど創立150周年記念事業準備委員会をスタートさせています。また、世田谷にある学校法人日本学園を系列校化して何と定員120名に対して1,597名が出願してきた話など、大学淘汰時代に入ることを見据えた計画を着々と進めています。母校がますます発展している話を聞きますとうれしいものです。

ところで、福岡市地域支部は明治34年（1901年）福岡支部として創立されていますので今年は創立125年になります。校友としてこれまで母校を愛し応援してこられた先輩方に敬意を表し、私たちもこれから母校の発展をしっかり支援していきたいものです。

今年は午年（うまどし）です。活発さや前進する力、行動力とチャレンジ精神の年と言われています。より一層、活気ある校友会福岡市地域支部にしていきましょう。校友の皆様方のご健康・ご活躍を祈念いたします。本年もどうぞご支援賜りますようよろしくお願いいたします。

福岡県支部長ごあいさつ

校友の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

日頃より明治大学の発展と校友会活動にご理解とご協力を賜りますことに深く感謝申し上げます。2025年も福岡県支部総会、福岡市地域支部総会、各地域支部総会、地域支部有志の会、第82回駿台ゴルフ会、第28回東京6大学福岡OB会ゴルフ会等々の諸行事は滞りなく盛会に開催出来ました。継続して開催出来ることは皆様のご協力の賜と厚く御礼申し上げます。全国校友福井大会・大韓民国支部総会・台湾支部総会にも多くの校友が参加していただきました。

2026年も各総会・各ゴルフ会・全国校友徳島大会（2026年11月18日開催）等にご参加をよろしくお願いいたします。また6月に北九州で開催されます明治対早稲田のラグビー戦にはスタジアムでの応援をよろしくお願ひいたします。

2031年に明治大学は創立150周年を迎えます。
『150周年記念事業の募金活動』スタート

次の2つのプロジェクトが募金の対象になっております。



福岡県支部
支部長 矢谷 学

- ①駿河台キャンパス整備プロジェクト
- ②紫紺の櫻プロジェクト「箱根駅伝Mの輝きを再び」

通常一般募金

『未来サポーター募金』

「明治大学が重点的に取り組むテーマの中から寄付者が使い道を指定できる寄附制度」

- ①奨学サポート資金
- ②国際化サポート資金
- ③研究サポート資金
- ④スポーツサポート資金
- ⑤キャンパス整備サポート資金
- ⑥課外活動サポート資金

150周年記念事業並びに通常の寄附にご理解とご協力を願いいたします。詳細は明治大学広報秋増刊号に記載されていますので、それを参考にお願いいたします。ご不明な点は福岡県支部鈴木幹事長にお問い合わせください。

本年も校友の皆様がご健勝で過ごされますこと、明治大学および校友会がますます発展いたしますことを心より祈念申し上げます。

福岡市地域支部総会 胸に思い出と金色のを挿し岐路へ



福岡市地域支部総会が今泉の福新樓本店にて9月6日に催されました。福岡市地域支部の最大行事である総会ですので活動報告や決算報告、監査報告等の報告事項をもちろん行うのですが、参加した校友の楽しみはやはり懇親会です。懇親会で参加した校友がいかに楽しく過ごすことができるのかが、福岡市地域支部総会の成功の鍵なのです。総会（主に懇親会）の成功を目指し、奮闘するのがメイジの誇りでもあるのです。本年も万全の体制で受付にて校友を出迎えました。



万全の体制の受付

懇親会では恒例で新人校友の紹介を行っております。新人（フレッシュマン）といえば、20代の若手を想像しがちですが、校友会の総会は明治大学に入学した者だけでなく、明治大学に関わる人なら誰でも参加することが可能であるので、多種多様なバックグラウンドの校友が毎回新人として壇上に上がります。定年後に参加をする新人校友、転勤で福岡に来て校友会に参加をする新人校友、仕事上で校友に出会って参加を勧められて参加をした新人校友等々です。壇上に上がった校友は自己紹介をするのですが、大学時代の思い出話をするにつれて、瞬く間に校友会の大切な一人として融和し、質疑応答でさらにボルテージが上がり、福岡での校友会生活がスタートするのです。



マレーシアに旅立つ直前の鈴木健太郎君の新人紹介

そして、宴もたけなわになると、校友お待ちかねの毎年の同じ流れとなります。20歳前後の多感な時期に、お酒と共に体の隅々まで染みわたらせてきた校歌とエール。私たち校友が最も楽しみにしている校歌＆エールを声高々に響かせて、楽しい総会を

締めくくることができました。



アットホームな雰囲気で懇親会は進む

本年の地域支部総会は多数の新人校友の参加もあり、集まった校友の皆様も楽しいひと時を過ごすことができたと思います。万全な受付の体制と盛り上がる新人紹介の裏で、今回の総会運営ではほころびが生じてしまいました。うまい棒を景品としたアトラクションを実施する予定だったのですが、すっかりタイミングを逸してしまっていたのでした。



帰り際にサプライズのお土産

結果として、帰り際に校友へのスペシャルプレゼントとしてうまい棒を配布することになりました。楽しかった総会の思い出をお土産に、胸には金色のポケットチーフと見せかけてうまい棒を挿し、校友の皆様は岐路につきました。万全の体制は崩れはしましたが、思い出とお土産をもらって帰れたので、総会は成功だったのかなと思います。

多忙な中、多くの校友の総会への参加ありがとうございました！受付や運営を手伝ってくれた若手校友の皆様もありがとうございます！

(H17政経卒 古森 則光)



最後はいつものこれ！校歌＆エール

第61回 全国校友福井大会に参加

「“幸福度日本一”福井で会おっさ」を合言葉に全国校友福井大会が9月27日(土)に前夜祭、翌日28日(日)に記念式典が、福井市のフェニックス・プラザで行われた。

北陸地方に初めて陸路で足を延ばしたわけだが、博多駅、京都駅、敦賀駅と3つの駅で乗り換えてやっと福井駅に到着。

福岡からは長谷川先輩、田川の津島幹事長、私の3人でやや寂しかったが、おいしい料理や温かいもてなしで、これまであまりなじみのない福井県だったが一変にファンになった。



駅前の恐竜

式典では稻木義幸実行委員長が、明治法律学校3人の創始者の一人である矢代操先生の出身地である福井でやっと全国大会ができたことのお礼を述べられた。また、来賓の杉本達治福井県知事が、恐竜の化石が全国一位であり恐竜博物館など

「恐竜」というテーマで

約100億円費やしたがその効果が出ていると話された。そう言えば福井駅には東口にも西口にも恐竜が歓迎してくれている。特に西口の恐竜（孫に聞くとティラノザウルスとの事）は首を動かし大きい声を出していた。

なお、前夜祭で明治大学の現状と展望と題して柳谷理事長が話されたときこういう事があった。「聞こえません、もっと大きい声で」との声が後ろのほ

うから聞こえた。

理事長はやや戸惑った様子だったが、しばらくして「やや風邪気味でして」と言われた後、こういう川柳がありますと紹介された。「今年の

風邪とかけて老夫婦ととく」その心は「熱は冷めても籍（咳）はぬけない」……一同爆笑の渦で拍手喝采だった。「さすが明治大学の理事長！」の声。



校友会会長や
理事長・学長を囲んで

懇親会では今年88歳になられる



大会会長の池田亘福井県支部部長の挨拶で「幸福度全国一位」を12年連続で評価

されている事や越前の国と若狭の国が合体して福井県になったことなどを話され、勝山左義長ばやし保存会の威勢のいい郷土芸能で懇親に入った。懇親会では約600名の校友が地域に分かれたテーブルで飲み且つ語り合い、鹿児島や佐賀、宮崎の方々との交流もできた。

私は初めての福井なのであちこち行きたかったが、時間の都合で柴田勝家やお市の方の柴田公園・北の庄城や、バスに乗って永平寺に行ったりした。福井ゆかりの人物として杉田玄白、橋本左内、松平春嶽、由利公正など歴史上の人物も輩出しており、また地理的にも京都に近く重要な地域だったのだなと改めて思ったことだった。来年は徳島あります。

(S52法卒 本田 博志)

HONDA

PARTS

Hondaの部品・用品の卸・販売会社

株式会社 ホンダパーツ西南

取締役会長 佐々木 義宣(昭和37年文学部卒・柔道部OB)

本社 TEL 092-404-2000
816-0092 福岡県福岡市博多区東那珂3-2-12

営業所 福岡・北九州・大分・佐賀・香川・徳島・愛媛・高知

2025年度 大韓民国支部総会



今年の韓国支部総会は10月18日(土)にソウルの市庁舎前の「プレジデントホテル 31階のモーツアルトホール」で行われた。日本からは大学から小西学務担当常勤理事、校友会から甲斐副会長の出席があり、福岡県支部からは10名（卒紫会含む）、他に福島、徳島、神奈川、東京西部、そして台湾支部など日本から総勢20名の参加があった。総会での挨拶で小西理事は前日に亡くなられた村山富市元総理の話をされ、村山先輩は生前韓国が好きだったと話されていた事や、映画「ボストン1947」（明大の先輩である孫基禎も登場）を紹介された。また校友会の甲斐副会長は「紫婚パーティー」の話をされて6組のカップルが誕生した事などを話され、「大学の評価は校友の評価で決まる」などと力説された。その後、業務報告や決算報告などがあり懇親に入る。



大学の近況を話される小西理事

乾杯の後、私たちは入れ代わり立ち代わり韓国の校友と交流を図ったが、韓国校友の他に韓国父母会も多く参加されていて、歴代5人の会長の紹介もあつたりして、父母会もしっかり活動している印象を持った。



会場風景

懇親会の後半、来年の全国大会が行われる徳島県支部の笠井支部長（校友会の副支部長でもある）と

井内幹事長がにわかに着替えて阿波踊りを踊られた。会場は大いに盛り上がり「ぜひ来年の全国校友徳島大会に来てください」と締めくくられた。終わりにあたって佐藤校友の音頭のもと、全員で校歌を歌い今年の大韓民国支部総会は終了した。



徳島支部の阿波踊り

この福岡支部と韓国支部の交流は昭和61年（1986年）福岡で開催された「全国校友福岡大会」に、韓国支部から多数出席いただいたお礼に翌年1987年5月の韓国支部総会に12名の先輩たちが出席された事から始まっている。両支部の交流は来年で40年になる。



1987年の韓国支部総会の様子

私事だが私が初めて韓国総会に参加したのは平成12年（2000年）で、先輩たちに交じって若手（当時は若手だった）として佐藤洋君と参加したが、今回の韓国総会では厳支部長夫妻の他に存じた先輩はいらっしゃらなく時代の変遷を感じた。唯一、その時に知り合った同年の金振守君が来ていてお互いに元気で再開したことを喜び、北九州支部の高橋支部長と二次会に足を運んだ。

(S52法卒 本田 博志)

2025年度 台湾支部総会

今年度の台湾支部総会は11月1日に台北市内のホテルで開催されました。

今年度は福岡県支部より永済先輩（S40商/久留米地域支部）伊東先輩（S43政経/福岡地域支部）佐藤先輩（S52商/福岡地域支部）、私、津島（S61農/田川地域支部）と父母会のOB会であります卒業会よりいつもの2名の参加を頂き、総勢7名となりました。

昨年は台風の直撃で、私自身1泊2日の強硬スケジュールにての参加でしたが今年は、嫁（昭和61年政経卒）と一緒に参加する事ができました。

当日は台湾支部総会から出席させて頂きました。林支部長の挨拶に始まり、来賓の紹介を受け、来賓挨拶として学校から岡田常勤理事より母校の現状報告と箱根駅伝の応援として始まった”紫紺の櫻プロジェクト”の説明を頂き、来年こそは箱根駅伝に復活出来る様オール明治で応援していく意識統一がで



台北中央愛樂扶青社の皆さん

きたと思いま
す。
そして校友会
の北野会長もい
つもの軽妙な話
術で会場を沸か
し、その後の議
事も滞りなく

肅々と進行し無
事に総会を閉会
致しました。

懇親会では、
頼名譽支部長の
取り計らいによ
り、写真の若手
声楽家の集まり

である台北中央愛樂扶青社の皆様の素晴らしい歌唱ステージがあり、又、急遽カラオケ大会も始まり多
い盛り上がりしました。（写真の永済校友は大変歌
が上手で、アンコールもありました）

しかしながら今年亡くなられた、台湾支部 前幹事
長の鍾校友の優しい笑顔が見られる事が無かった事
が本当に残念でした。（テーブルに鍾さんの写真が
置かれてましたので一緒に乾杯は出来ました）



最後は、参加
者全員で校歌
(・・3番迄歌
いましょうとの
声が上がりまし
たが高齢の校友
の体力と私の体
力を見た) 不肖
ながら応援団OBの私のリーダーにより1番を声高ら
かに歌いお開きとなりました。

とにかく、いつ参加しても大変なおもてなしを受け本当に楽しい台湾支部総会懇親会ですので、まだ参加の経験の無い校友は来年一緒に行きましょう。

（S61農卒 津島潔）

BUILD

松本組はいつも何かを創っている。

街のあちこちで、暮らしを支えるためのあらゆるもの。

1916年の創業以来、松本組は時代とともに、人々の日常を創り続けてきました。

これからも、人と街に寄り添いながら、社会の明日をBUILDしていきます。



松本組

大牟田地域支部 年末懇親会



大牟田地域支部の令和7年度年末懇親会が、12月5日

(金) 大牟田駅近くの『料亭新みなど』で開催されました。参加者は19名で例年よりも少ない人数でしたが、久留米地域支部4名、福岡市地域支部1名のご参加をいただきました。



忘年会会場風景

大宰府史跡解説員としての活動

● ● ● Topic

人生100年時代と言われる昨今ですが、その言葉のようにお元気に活動されている先輩がおられます。現在、太宰府市の史跡解説員としてボランティア活動をされている内田紀生先輩をご紹介します。今回、修学旅行で福岡を訪問中の兵庫県須磨学園中学の学生達に、太宰府の政庁跡や展示館、観世音寺や宝蔵などを解説しておられる様子を取材しました。「太宰府」と「大宰府」が使われている表記の違いの説明や、年号や歴史上の出来事など丁寧にわかりやすく話しておられました。やや小雨の降る中での史跡解説でしたが、解説が終わって子供たちがバスに乗り込み、出発するまで手を振って見送られていました。

(編集部)

平成20年、足掛け45年間勤務したケミカル商社の福岡支店を最後に退職しました。当時の年代の方々と同じように右肩上がりの高度経済成長の真っ只中、がむしゃらに働き続けた45年間でしたが、70歳を目前にして、さて今から何をやろうかなと考えていた時、自宅近くのゴルフの練習場で詩吟の先生との出会いがありました。誘われるがままに「龜井神道流・西日本吟詠会」にまた、同時に福岡県漢詩連盟にも合わせて入会しました。

学生時代に詠んだ唐詩、宋詩が随所に出てきて大変懐かしく夢中で吟詠に、また詩作に励みました。

出身は糸島ですが、太宰府に終の棲家を得ておよそ40年近くたっていました。太宰府の事は「太宰府天満宮」や「梅が枝餅」また、史跡では「水城」や「大宰府政庁跡」くらいしか知らず、何か人のお役に立つことをと考えていました。

そういうして
いるうちに仲間
から太宰府検定
の事を、さらに
その試験に受か
れば「大宰府史
跡解説員」への
道が開かれると



観世音寺での解説

言う事を知りました。年に1回の試験で初級は1回で、中級は2回ほど受けて合格しました。中級以上でないと史跡解説員の受験資格は得られません。

ところが解説員の応募が多く5,6年は募集がありませんでした。このような状態では元気なうちには順番が回ってこないのではないかと、半ば諦めていますが、6年ほど前によく史跡解説員の追加募集の案内がきました。

それから約十ヶ月、月に一回の座学と現地解説の

実習を経て、最後に面接試験がありすべてをパスし、「公益財団法人・古都太宰府保存協会」の委嘱を得て、ようやく史跡解説員としての一歩を踏み出すことになりました。

史跡解説の対象となるお客様は、下は小学校四年生以上から中学生、高校生、上は大学生、一般の方と多岐にわたっていますがすべてボランティア活動です。

江戸末期の儒学者佐藤一斎は言志四録の中で「少にして学べば、則ち壯にして為すことあり、壯にして学べば則ち老いて衰えず、老いて学べば、則ち死して朽ちず」と。また、徒然草の兼好法師は「死期は序でを待たず死は前よりしも來たらず、かねて後に迫り。人皆死あることを知りて、待つこと、しかも急ならざるに、覚えずして來たる」と教えています。生かされている命に感謝しつつ今を、ただ今現在を、老いてますます元気で励んでゆく。これが現在の私の心境であります。「悠久の歴史を紡いできた太宰府、また令和の命名の典拠となった「西の都大宰府」で、多くの人々とふれあい、そして「人々が美しく心を寄せ合う中で文化が生まれ育つ」という「令和」の時代まで生かされた事に感謝しつつ「余生」を全うしたいものと考えています。

陪駿臺同門会（駿台同門会に陪す） 内田 龍陽 作

桜庭の宴席 喜無涯
螢雪窓朋交歡滋
八十餘齡猶矍鑠
潛龍醒睡白頭巵

とうてい えんせき よろこ かぎ な
えんせき けいせつ そうぱう こうかんしげ
けいせつ そうぱう はちじゅうよれい なおかくしゃく
せんりゅう ねむ さ はくとうさかづき

(S40法卒 内田 紀生)



政庁跡の内田先輩



オーレックの今村社長 EYアントレプレナー・オブ・ザ・イヤー2025ジャパンの10人に

明大校友会久留米支部長の今村健二氏（工学部、51年卒）が、今年のEY アントレプレナー オブ ザ イヤー2025ジャパンの10人に選ばれた。

この表彰制度は1986年米国で創設され、創設以来新たな事業領域に挑戦し、社会に成長・反映をもたらしイノベーションを起こす魅力あるアントレプレナー（起業家）の情熱あふれたストーリーに注目して、その功績を発信しようと創設されている。現在80か国を超える国と地域を代表するアントレプレナーの功績をたたえるグローバルな表彰制度で、過去の受賞者の中には、1989年デルコンピュータのマイケル・デル、1991年スターバックスコーヒーのハワード・シュルツ、1997年アマゾンのジェフ・ベzos、2003年Googleのブリンとペイジの2人などが受賞している。（HPより）

日本では2001年からスタートし、25年目にあたる今年、今村社長はその10人の中に選ばれている。そして日本代表になれば、来年地中海沿岸のモナコ公国で行われるEY アントレプレナー オブ ザ イヤー2025の世界大会で表彰される。

「オーレック」は小型農業機械の分野で独走的な製品を次々に開発し世界30か国以上で使われている。『楽で、効率的で、安全』という三位一体の価値観で作られ「つらい農業を楽しい農業に変えていく」という農業機械に、日本全国の農地で、子どもが、孫が草刈りを手伝ってくれるようになったという声が上がっているそうだ。この「オーレック」は、この支部だよりの広告やテレビCM（最近は草刈民代さん登場）でもおなじみ。

今村社長曰く「この事業は父が、三潴郡城島町で昭和23年に大橋農機製作所としてスタートしたので厳密には私は起業家ではないのですが、父のあとを



引き継ぎ事業の展開や外国まで商圏を拡大したことが審査の対象になったのでしょうか」と話す。確かに九州から関東に奥さんと二人で営業所を開設した時の話や、その後爆発的に売り上げが伸びてブレイクスルー（突破口）になった話は、「全身全霊」で打ち込んだからこそ得た経験という事で聞いていて感動ものだった。

大学では体育会の航空部に所属し本来はパイロットになりたかったが、家を継ぐことになった時に、父に飛行機の免許だけは取らしてくれと頼み、アメリカに数か月行って免許を取得したそうである。

日本代表のプレゼンテーションが12月中旬に行われ、この「風のふくおか」が届くころには決まっているかもしれない。明治の校友が、さらには福岡の校友が、日本ではまた世界で名を馳せ活躍することはうれしいことである。いい結果を期待したいものだ。

なお詳細はEY Entrepreneur Of The Year 2025 Japan | Forbes JAPANをご覧ください。

（編集部）

**結果が出ました！★今村社長 部門大賞に選ばれ
来年5月モナコでの世界大会に出場決定！**



表彰式での喜びの今村社長

弁護士法人 朝道法律事務所

弁護士 因 史礼
ちなみ ふみのり
(平成7年 法学部卒)

■ご相談内容

- ・交通事故
- ・刑事事件
- ・債権回収
- ・債務整理
- ・不動産登記
- ・離婚・慰謝料
- ・労働事件
- ・会社登記
- ・相続
- ・その他一般民事

〒810-0022福岡市中央区薬院3-11-32 ジートラスト薬院303号

TEL:092-710-6452

FAX:092-710-6453

Mail:chinami@asamichilaw.jp

♪スナック♪
Viva-Zone
ビバ・ゾーン

営業時間 PM19:00～24:00

定休日 日曜・祝祭日・月曜

〒810-0002 福岡市中央区西中洲2-15 プラネットビル2F

TEL.092-725-8323



第28回東京六大学福岡OB会ゴルフ会報告

● ● ● Topic

10月8日水曜日、やや曇り空の下、28回東京六大学福岡OB会ゴルフ会が開催されました。ゴルフ場は、名門「芥屋ゴルフ倶楽部」、幹事校は明治大学、昨今のプレイ費高騰を受け、平成15年

(2003年)以来の平日開催でしたが、我が明治大学からは30名が参戦、他大学含め総勢103名の参加でした。午前7時受付開始後、古森幹事が各組のスタートの集合写真を撮影、皆さん元気よくスタートして行きました。古森さん、早朝からありがとうございました。

明治大学本校の「岸上理事(ゴルフ部出身)」から、毎年支給頂いております、明治ロゴ入りゴルフボールを明治参加者に配布、103名参加者全員の記念品には、佐賀県支部役員の、伊万里太一郎窯、富永氏製作の個人名表記特製ボールマーカー(世界に1つだけのオリジナル)を各校全員へ配布しました。

今回特筆することは、明治の得点源であるゴルフ部主将を務めた、梶原君のライバル出現でした。

元早稲田大学ゴルフ部主将経験者で、二人の一騎打ちを考え同組で、その他いろいろなアマチュア大会に出場されている東大の木下さん、立教の飛ばし屋、井上さんの4名での潰しあいを期待しながら、同組でプレイして頂きました。なんとこの4名はレギュラーティではご不満のようで、バックティからのプレイとなりました。ベスグロはもちろん、このゴルフ部出身の2名で、ともに75ストロークでしたが、年長の梶原君が見事ゲットしました。お昼休憩を挟んで、一人のけが人・脱落者も出ず103名全員がホールアウト、各自一度帰宅後、午後6:30からの八仙閣での表彰式に集まっていました。

幹事校として全体の運営上、司会者はKBCアナウンサーの逸見校友、プレゼンター古森校友、各校の校歌エールを津島校友・久留米の宮崎校友(二人ともに応援団出身)にお願いし、矢谷大会会長の挨拶後すぐに乾杯となりました。

歓談中は皆さん、名刺交換や次回のリベンジラウンドの約束等で、会場内は和気あいあいで進んでいく中、いよいよ



明治ロゴ入りゴルフボール



太一郎窯特製ボールマーカー

よ表彰式開始となりました。先ずは個人戦の表彰が始まり、さすがは明治が誇る名アナウンサーの名司会、会場内は笑いと歓声に包まれながら、各校さまからいただいた協賛品などを交え、多くの参加者へ賞品が行き渡りました。個人戦の優勝者は、芥屋のメンバーさん!・・・は、やはり強かったです!

我が明治大学の濱武康司校友(51年文学部卒)で、シニアの部でも優勝、なんと初参加での快挙でした。



伊万里太一郎窯提供の優勝トロフィー各種

いよいよ団体戦の表彰となり、今回は全ての大学へ賞金が行き渡るよう、約40%を団体戦の賞金へ回しました。結果は、Bグループ1位は全体4位(法政大学)・Bグループ2位は全体5位(東京大学)・Bグループ3位は全体の最下位(立教大学)・Aグループ3位(慶應大学)・間をおいての発表・・・優勝はダントツの強さで明治大学・準優勝の2位は(早稲田大学)となりました。幹事校として30名の校友が、一致団結した結果で、参加いただいた明治校友の皆さん、大変お疲れさまでございました。

参考までに28回大会までの成績はこちらです。

<優勝回数> 法政/8回 明治/6回 早稲田/4回
慶應/4回 東京/3回 立教3回

<開催ゴルフ場>

古賀/5回 和白/5回 芥屋/5回 伊都/2回 雷山/2回
ザ・クラッシック/2回 JR内野/2回 玄海/1回
春日原/1回 ザ・クイーンズヒル/1回
麻生飯塚/1回 若宮/1回

となっております。

次回29回大会は法政大学さんが幹事校で、2026年10月7日(水)に、福岡カントリー和白コースで開催予定です。今回参加できなかった校友の方、初参加を考えておられる方、他大学の皆さんとも仲良くなれる良い機会です。ぜひ予定いただき、次回の参加をお願いします。

(S56政経卒 鈴木 弘幸)

M弁護士法人
みらい法律事務所

代表弁護士 高松 康祐
(昭和63年 法学部卒)

〒810-0023 福岡県福岡市中央区警固1丁目12番11号
アーバンスクエア警固6階

TEL092-781-4148

伊万里 藍鍋島
TAICHIRO KILN

〒848-0025 伊万里市大川内町大川内山
TEL 0955-22-4603 FAX 0955-22-4605
www.taichiro.net/
富永 十喜信 (昭和51年 商学部卒)

第82回駿台ゴルフ会初参加・初優勝報告

● ● ● Topic

昭和58年度経営学部経営学科卒業の須本正彦と申します。昭和34年生まれの66歳、北九州市若松に在住しております。

このたび、明治大学駿台ゴルフ会に初めて参加の機会をいただき、心より感謝申し上げます。ゴルフというスポーツは、技術や体力のみならず、礼節や思いやりを重んじる点で、まさに明治大学の精神と通じるものがあると感じております。駿台ゴルフ会は、世代や職業を超えて集い、互いを尊重しながら切磋琢磨できる貴重な場だと思います。

フェアウェイを歩きながらの何気ない会話や、グリーン上での真剣な一打は、単なる競技を超えた深い交流を生み出します。今回ご一緒させていただいた、経営学部の先輩、増田様・上野様、そして学生時代からの友人である山根さんとのプレーは、暑くも寒くもない快適な気候の中で、まさに至福のひとときでした。成績の悪さを気候のせ



さわやかな秋晴れの下、スタート前の全員集合です

いにできないほど、素晴らしい一日でした。また参加させていただきたいと思います。

(S58経営卒 北九州支部 須本 正彦)

編集部より補足です

2025年10月29日(水)北九州地域支部のお世話で、八田校友のホームコース、西日本カントリークラブにて、雲一つない快晴の下、24名の参加で開催されました。主催地域支部なので、高橋地域支部長も数年ぶりのラウンドとのことで、かなり苦戦した様子でした。ラウンド後は、各地域支部からの多くの協賛品を含め、たくさんの賞品が皆さんへ手渡されました。何と24位から21位までは高橋北九州支部長、本田福岡支部長、今村久留米支部長、光山大牟田支部長と、各地域支部長が受賞、わが身を犠牲にしてまで、下から各地域支部を支える姿勢が感じられました（各地域支部長さま、お疲れさまでございました）ハンディキャップに恵まれての優勝は、寄稿いただいた北九州支部の須本さんでした。次回83回駿台ゴルフ会は2026年春に開催ですので、皆さんぜひ参加を宜しくお願ひいたします。



～第28回ホームカミングデーに参加して～

● ● ● Topic

明治大学校友会福岡市地域支部のみなさん、こんには。平1卒江崎でございます。2025年3月までの福岡市単身赴任3年間たいへんお世話になりました。4月から東京勤務となり浦安市に住んでおります。

さて、10月26日（日）母校駿河台にて毎年秋に開催される第28回のホームカミングデーに初めて大学の同期と参加させていただきました。すべての校友（卒業生）、学生や父母、近隣住民の方々などどなたでも参加できるイベントです。当日は特別校友とそのご家族が対象のアカデミーコモンホールにおける記念式典や現役学生が日頃の活動の成果を発表する学生パフォーマンスなどさまざまな企画が実施されました。

私は講義室で「写真で見るあの頃の神田学生街」の学生講義に参加し、学生当時を懐かしく思い出すことができました。その後OG社労士による「知って得する！年金の仕組みと上手な受け取り方」講義にも参加、勉強になりました。

した。博物館見学、毎年恒例の物産展にも立ち寄りお酒やパン、スイーツも堪能しました。リバティーホールでは和太鼓TAWOO～タヲ～演奏、締めくくりはBS SOバフォーマンス「ビッグバンドライブ」を鑑賞しました。一緒に参加した同期とは『充実した1日だった。4年後の2029年に特別招待校友として多くの同期を集めて母校で同窓会をしよう！』という話になり、母校前で記念撮影をして帰路につきました。

みなさまも一度、母校駿河台で開催されるホームカミングデーに参加されることをおすすめさせていただきます。※ホームカミングデーの一部企画は、YouTubeでアーカイブ配信されています。



各種印刷はもちろん
Web制作・マーケティング
も得意分野です

三栄印刷株式会社

TEL (092)631-3336 FAX (092)631-3338

〒812-0044 福岡市博多区千代1-6-1 <http://www.aaa-print.co.jp/>

フジターマーク認定
ISO9001
ASQ
GREEN PRINTING API
ISO14001



小倉南区にある古い納屋を改装した木の香り漂うカフェです
北九州市小倉南区田原1-15-18 TEL.093-967-7310
火曜～金曜、11時から16時まで営業
instagram:@inayacafe,facebook:@inayacafe





AI(エーアイ)とAI(愛)に導かれた平成会ビアホール

● ● ● Topic

近年の物価高の影響により、軒並みビアホール（ビアガーデン）の価格は高騰し、平成会ビアホールも会費を上げての開催となりました。失われた平成の30年 明治の旗と本日も輝く校友間を学生として過ごした平成会の面々は、歴史上でかつて日本でも発生したと聞いていたインフレーションの波に打たれながら、安くて美味しい飲み会の過去（特に学生時代）を懐かしみつつ本年の平成会ビアホールを開催しました。



ビアホールに駆け付けた楽しき校友 連休の初日ということもあり、参加人数の大幅な減少を危惧しましたが、結果として県支部総会で初参加だった校友のリピートにも助けられ、盛大とまでは言わないまでも盛会となりました。美味しい料理（特に担々麺）とビールを味わいながら参加者同士の会話も大いに盛り上りました。会の最後には全員で記念撮影を行い、平成会の結束を写真に収めました。

この会場は Precious ONO HAKATA（プレシャス オノ ハカタ）です。コロナ禍明けの校友会活動再開時からお世話になっているお店です。 最高の食事とビールに囲まれて本年もここで開催することになりました。会場の装飾に紫を多用しているので（昨年の『風のふくおか』参照）このお店にしている説がある等、立地や料理のクオリティー、写真映え等の諸要素を考慮して AI（エーアイ）を使ったお店探し一般化する前に、母校愛（AI）を突き詰めた結果たどり着いたお店なのです。

その母校愛（AI）がどのように作用したのかを、現



OA機器／建築工事部
株式会社
リシマ
OFFICE EQUIPMENTS

スポーツ事業部
株式会社
フィールドスポーツ
コンテナハウス
T・BOX
事業部

明治大学校友会福岡県支部副幹事長
代表取締役 津島 潔
(応援団 昭和61年卒)
田川市・飯塚市・嘉麻市・福岡市
<http://www.tsushima-fuk.com>

在の科学では解き明かすことはできていませんが、2次会は我々と同様にこの地にたどり着いたお店で開催しました。



1次会会場から徒歩1分。 AIに導かれた結果の記念写真そば居酒屋「もり屋」です。このお店を切り盛りしているのは、明大ラグビー部出身の小河康蔵君です。土日は休業のところを特別に開けてもらい、2次会を開催しました。

2次会会場が校友関係者のお店という奇跡の連携プレーで、平成会ビアホールも完璧な終わり方をするかと思っていた矢先、やらかしてしまいました……2次会写真の撮り忘れです。お詫びとして、今回の平成会ビアホールは小河君のそば居酒屋「もり屋」を PR して終了したいと思います。

そば居酒屋「もり屋」

福岡県福岡市博多区博多駅前 2-19-17

福岡・博多エリアの「もり屋」では、長崎県松浦市直送の新鮮な鰯を使用したアジフライをはじめ、出汁香るもつ鍋、自家製粉の博多生そばなど、老舗そば居酒屋ならではのこだわりメニューが揃っています。薩摩の芋焼酎「芋屋波平」など希少銘柄の酒、飲み放題・そば食べ放題付きのコースも完備。地下鉄祇園駅から徒歩3分、貸切・団体利用もOKで、仕事帰りの一杯から大人数の宴会まで幅広くご活用いただけます。

(この文章は AI による回答)

AIが発達して、新たな価値を生み出したり、人類の職を奪ったりするような時代になりました。人類の未来の見通しが明るいのか、または暗いのかがよく分からないこの時代にあっても、AI（エーアイ）も大切ですが、母校愛（AI）もさらに大切だと実感した平成会ビアホールでした。

(H17政経卒 古森 則光)

藤榮電氣工業株式会社
電気設備設計施工
TOUEI DENKIKOUJI

代表取締役 藤瀬 浩幸
(昭和60年 経営学部卒)

50th
おかげさまで半世紀

〒810-0001 福岡市中央区天神5丁目5番5-1号
TEL:092(721)5155 FAX:092(721)5169

福岡市地域支部「西の会」第18回懇親会

● ● ● Topic

第18回目の「西の会」が11月22日18時より開催された。この会の対象地域（早良区・西区・糸島）の校友も高齢化が進み年々体調不良による不参加者が増えて、今回は13名の参加者となった。例年70名程に案内状を送付していたが、今回は50名程に縮小した。若い校友の参加が少ないのが残念である。会は井手安美会長の挨拶と会長が持参された大学の広報資料の説明で始まった。何時もの通り会が始まるすぐに皆さんフルスロットルで、隣の会場に迷惑ではないかと心配する程であった。参加者の皆さんにはそれなりの年齢の方なので、話は学生時代の事ではなく、趣味や歴史それに地域の話等で盛り上がっていた。恒例の参加者の近況報告もタイミングを失い見送った。参加者の皆さんのが本当に校友として会話を楽しめていた。閉会は予定時間を大幅に

過ぎて散会したのは21時を過ぎていた。今回も会場は姪浜の「寿司割烹たつき」で4回連続となるが、麻生校友の計らいでこの値上げの世の中で4年連続と同じ料金で、会場の使用時間を訊ねると、女将さん曰く「閉店時間までいいですよ」計らいに感謝である。また今回も矢谷名誉支部長をはじめ高齢にもかかわらず長谷川顧問等にも参加いただき会を盛り上げて頂いた。ただ残念なのは、今回初参加を熱望されていた青木延子校友（S27年明短卒）が直前に体調を崩され参加を断念されたことは残念だ。早期のご回復と次の機会の参加を待ちたい。

(S49工卒 井手 健)



博紫会と明糸会

博紫会

多分今回で5回目と思うが、11月8日18時から「十徳や筑紫口店」で開催した。開催と言うほど大仰ではなく8名の参加だ。会場探しが大変だったが、佐藤洋校友の顔で此処が確保できた。かなり多く利用しているらしい。当初は15~16名ほどの参加者であったが、高齢で体調不良や若い頃の会の自分を思い出したくない人が来なくなったりで参加者が年々少なくなっている。参加者は社会人になっても学生気分が抜けずやんちゃをやっていた頃を懐かしがったり、未だにその気分を引きずっている者だ。そういう時代の話がしたく今回も普段の校友会には参加しなくなつたがこの会だけは参加する校友も数名いる。だから会場での話もおいおい当時の思い出話になる。今回も横田初代会長の馴染みの中洲の店に数名が流れて行った。校友会としては亜流だがこの会も年1か2回のペースで今後も続けたいと考えている。



明糸会

明糸会は「県立糸島高校」出身の校友で現在福岡市地域支部に8名在籍され、1名は高齢の為実質7名である。年2回会合を行っている。10月27日、糸島市前原の「侍寿し」で今年2回目の会合を行った。今回は4名が参加。話は高校時代の先生の話や糸島の豊富な歴史の論争であったり楽しい会話が続く。特に会長の内田紀生校友は太宰府史跡解説員の資格を持たれ、故郷の糸島の歴史にも造詣が深くその話を聴くのも楽しみである。糸島地方は魏志倭人伝にも記載がある伊都国で日本でも有数の古代王国があつた処だ。ちなみに糸島高校は全国の高校で唯一正規の考古学博物館を有している。次回は来年桜の頃に前原の笹山で花見会を予定している。明糸会員だけでなく糸島に思い出のある方や在住の校友も参加されたい。

(S49工卒 井手 健)

福岡市地域支部の
ご発展を祈念いたします。

株式会社善設計事務所

(昭和50年 工学部建築学科卒)

代表取締役社長 善 敏治

福岡市南区大橋1-18-24-202



かもりクリニック

【医療】

胃腸科・肛門科・外科・リハビリテーション科
〒8130042 福岡市東区舞松原1-11-11
電話：(092)661-3311

【介護】

通所リハビリ・訪問リハビリ・ケアプランセンター
〒8130042 福岡市東区舞松原1-13-8
電話：(092)692-2230

事務長 富永 晴子 (平成21年 農学部卒)

北橋京子と申します。平成11年農学部農学科卒業です。よろしくお願ひします。出身は福岡県ですが、兵庫県で育ち、その後明治大学に入学しました。大学卒業後に2年ほど転勤で各地を巡り、実家のある福岡に戻り現在に至ります。

福岡へ戻った後に一度、校友会への参加のお誘いを受け、校友会への参加に興味はあったのですが、仕事の都合上、参加できずになりました。本年から参加できる状況となりましたので、県支部総会、福岡市地域支部総会と連続して参加しております。

学生時代、私は勉強よりも混声合唱団さわらびコールの活動に全力を注いでおり、団員集めに奔走し、新歓コンサートや新歓コンパなどでの新入生獲得の悪戦苦闘は、今となってはよい思い出です。週三回の練習は生田、和泉、御茶ノ水の3か所で行っていたため、和泉キャンパスや御茶ノ水キャンパスにも思い出が多く、明治大学を堪能した4年間でした。3年時には委員長を拝命し、春合宿、夏合宿、秋合宿、12月の定期演奏会と、怒涛のサークル活動で学生生活を充実させることができました。

明治大学の思い出としては、もう一つ大切な出来

事があります。受験の直前に阪神・淡路大震災が発生しました。明治大学からは直接、自宅に上京して明治大学での受験が可能かの確認の電話があり、私の両親ともども「明治大学は面倒見の良い大学だな」と感じながら受験に臨むことができ、無事に合格することができました。この“面倒見の良さ”は、卒業してからも続いていると実感しています。

現在、私は合唱ではなく、次期オリンピックの新規正式種目に採用されたスカッシュに夢中です。今泉にあるスカッシュコートでレッスンで通っていますので、ご興味のある方はいつでも声をかけてください！

(H11農卒 北橋 京子)



地域支部総会に参加しました！（写真中央）



学生時代を思い出し校友と一緒に校歌

大相撲春日野部屋千秋楽祝賀会

11月23日に春日野部屋千秋楽祝賀会（会場は八仙閣本店）に参加しました。唯一の関取である栃大海関は惜しくも負け越しましたが、全体



期待の新人発見！とにかく強い

し力士が多く、春日野親方（明大OB）もご機嫌なご様子でした。元大関・栃ノ心関をはじめとする看板力士の引退が相次ぎ、世代交代が進んでおりますが、有望な新弟子の加入と加入予定があるということで、来年の九州場所に大いに期待しております。とりわけ、新弟子（ブフチヨローン君・日体大）は元学生横綱で、必ず出世すると見込んで、朝稽古と一緒に記念写真におさまってもらいました。

ところで、東京六大学は野球をはじめ駅伝やラグビー等で何かと競い合っておりますが、大相撲の親方を輩出しているのは六大学の中で明治大学のみです。ですので、今回の九州場所の際は朝稽古に顔を出してちゃんとこ鍋をご馳走になったり、部屋付きの二十山親方（明大OB）と焼肉に行ったりと、明大

校友として恵まれた環境を今年も堪能しました。

校友会のメインイベントは総会というイメージがありますが、1年を通してさまざまなイベントがあります。もちろん飲み会もありますが、ゴルフ会や大相撲関連のイベント等、多岐にわたりますので、非日常を体験できるよい機会かと思います。予定が合えば、多数の校友の皆様のご参加をお待ちしております。

実は、来年の九州場所は春日野親方が定年のため、最後の親方として来福されるようです。校友の中で有志を募って会場を華やかにしたいと思います。ご協力ををお願いいたします！

(H17政経卒 古森 則光)



春日野親方を囲んで記念撮影



年会費3,000円納入とサポーター募金 再度のお願い

9月の福岡市地域支部総会ご案内時に振込用紙を同封させて頂きましたが、まだお手続きがお済でない校友がおられますので今回も同封させて頂いております。お済の方はご容赦をお願い致します。皆さま方の年会費で、年2回の支部便り（風のふくおか）の発行や、ホームページの維持、県支部活動の支援等に使用させて頂いております。また今回も金額未記入の振込用紙を同封させて頂いておりますので、3,000円より多くの金額を賜りましたら、支部サポーター募金として、支部の活性化に役立てたいと思っております。当日の交礼会会場でも受付いたしますので、皆さま方のご理解とご協力を宜しくお願い申し上げます。福岡市支部ホームページ

(<http://www.meidai-fukuoka.jp/>) 公開中です。「明大福岡」・・・で検索

【お願いとお知らせ】

会費の集計とお名前の記載には、万全の注意を払っておりますが、漏れや誤記がございましたら、ご面倒ですが事務局まで連絡をお願いいたします。福岡市地域支部会計年度は、毎年4月から翌年3月までの一年間です。

令和7年4月1日から令和7年12月3日までに年会費を頂きました校友のお名前は下段に記載です。

【令和7年度納入者一覧・敬称略】 12月3日現在

青木 延子	小野 健太郎	後藤 謙一	橋園 一	長谷川 敏夫	三角 勝信
麻生 昭雄	小野 繁	古森 則光	立石 浩	濱田 英夫	溝口 正憲
穴井 大助	笠原 悠司	斎藤 博文	田中 裕一郎	林 弘己	満木 浩昇
荒木 陽介	梶原 正吾	佐伯 幹夫	谷口 龍也	日浅 晴美	宮原 誠一郎
井口 忠二	片岸 誠	佐々木 義宣	長孝 幸	兵藤 文雄	三輪 剛
伊藤 文武	香月 建志	佐多 浩彦	津田 恭宏	平野 裕一	武藤 研一
伊東 吉之助	香月 徳子	佐藤 洋	津山 武雄	福永 英男	森重 隆
伊藤 萌桂	鐘ヶ江 哲也	佐藤 拓	土井 経世	藤瀬 浩幸	森山 泰行
井野 真寿美	金田 伍央	佐藤 剛	留川 公明	藤田 一枝	安河内 宏
井上 幹郎	河野 裕道	重松 朋洋	中川 耕治	藤野 勝也	矢谷 学
今久留主 邦明	川原 均	重松 智明	永島 隆一	二木 清彦	八塚 治洋
植木 孝史	菊地 富雄	志牟田 敏剛	中島 孝芳	不老 満喜子	山口 春幸
内田 厚二	木曾 厚三	壽崎 豪	長野 修	細川 政春	山田 記義
内田 紀生	北橋 京子	鈴木 弘幸	中原 淳二	本田 博志	山本 昌史
内野 辰彦	城戸 武文	善敏 治	中村 英雄	本田 順子	横尾 素道
江口 豊久	木村 和彦	高嶋 浩一郎	新原範昭	牧内 英樹	吉田 正文
江島 章	栗崎 豊彦	高野 礼子	西内 伶	牧原 陽一	吉田 進一
江藤 成人	黒川 正道	高村 和久	西嶋 宏治	増本 正毅	吉田 幸滋
大塚 博暉	合屋 秀隆	竹内 秀樹	野口 順四郎	松尾 成宏	吉田 和代
奥村 洋介	古賀 喜之	田籠 太郎	野田 武雄	松村 徹也	吉村 孝行
尾崎 美香	古賀 之士	立木 法之	野田 晓仁	松本 優三	吉村 精高

※お名前の記載がない方は福岡市地域支部発展のため年会費の納入を何卒よろしくお願ひ申し上げます。

※年会費・サポーター募金の納入方法に一部変更がございます

①銀行振込が可能となりましたのでご利用ください

振込口座

福岡銀行 長住支店 普通1849655 明治大学校友会福岡市地域支部 財務 林弘己

郵便局窓口手数料改定のお知らせ（2024年1月22日改定）

②同封しております払込取扱票での振込手数料は、不要になりましたのでお知らせいたします。

③払込取扱票を利用せずに、校友会の口座番号への振込は、通常の振込扱いとなり通帳・カードからお支払いの場合、窓口では146円・ATMでは100円の手数料が必要です。

いずれかの方法でお手続きをお願いします。

2026年1月24日(土)新年交礼会開催決定!

明治大学校友会
福岡市地域支部校友各位

明治大学校友会福岡市地域支部
支部長 本田 博志

2026年度明治大学校友会福岡市地域支部新年交礼会開催について

拝啓 おだやかな新年を迎え、校友の皆さんにおかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。
平素より明治大学並びに校友会活動に多大なるご支援・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。
支部活動が滞りなく開催でき、校友諸兄が交流できることに感謝して、今年も新年交礼会を開催いたします。
今回も平成会が中心となり、名刺交換会や、移動しての交流タイムなど、新しい試みが予定されております。
また、案内が届いていない校友をご存じでしたら、気兼ねなくお誘い合わせの上、ご出席をお願い申し上げます。

敬具

地域支部新年交礼会

1 日 時 2026年1月24日(土) 18時00分(午後6時) 開宴

2 会 場 福新樓 円卓椅子席の会場

〒810-0021 福岡市中央区今泉1-17-8 TEL 092-771-3141
国体道路沿いドンキホーテの裏側です

3 会 費 7,000円(但し女性校友及び平成30年卒以降の校友は6,000円)

多くの校友の方にご出席頂きたく、皆さまから納入頂きました年会費・サポートー募金をもとに会費の一部を支部で負担いたしますので、年会費等の納入を宜しくお願いいたします。

円滑な受付のため、会費のつり銭不要にご協力をお願いします。

会場手配上、当日無断欠席の方へは、後日会費のご請求をさせて頂きますのでご了承ください。

福岡市地域支部
総会参加



↑スマートフォンのカメラで
QRコードを読み取り出席の
回答願います！

※出席頂けます方の、連絡方法が変更になります。

郵便料金の値上がりに伴い、福岡市地域支部も、本部校友課が推奨します、QRコードによる出席返信を採用しております。右上QRコードから、出席頂けます方と、住所変更などの登録内容に変更がある方のみ、ご回答をお願いします。その他メール(奨励)・ファクスでも受付いたします。いずれの方法でもご回答が不可能な方は、出席の方と内容変更の方のみ、同封の返信ハガキのご利用で、ご返信をお願いします。郵便料金受取人払い手数料値上げにつき、支部経費削減に皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

①お名前②卒年③卒学部④連絡先⑤その他連絡事項をお知らせ願います。

4 問合せ先 福岡市地域支部幹事長 鈴木弘幸(昭和56年政経卒) 09086687859

TEL 092-553-0506 福岡支部事務局 E-mail official@meidai-fukuoka.jp



私たちの原点である草をモチーフにしたロゴです。
大地から力強く生えていく草には、農業・緑化・
環境づくりを通じ、人々の安心・安全を願うORECの
思いが込められています。

代表取締役社長 今村健二(昭和51年工学部卒)

株式会社
オーレックホールディングス
本社:〒834-0195 福岡県八女郡広川町日吉548-22
TEL: 0570-099-315

